

奈良県経済の好循環を促進し、
働きやすく、良く学べる地域社会をつくります。



就業支援と働き方改革の推進

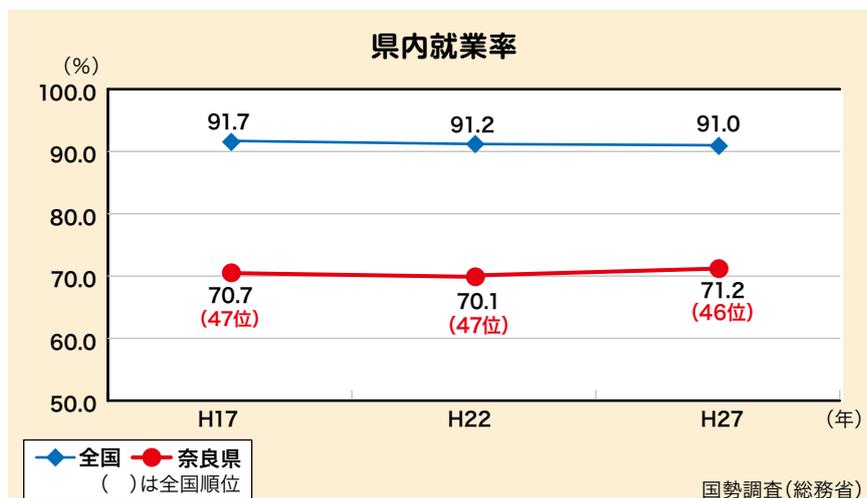
主担当部局：産業・雇用振興部



奈良で働きませんか

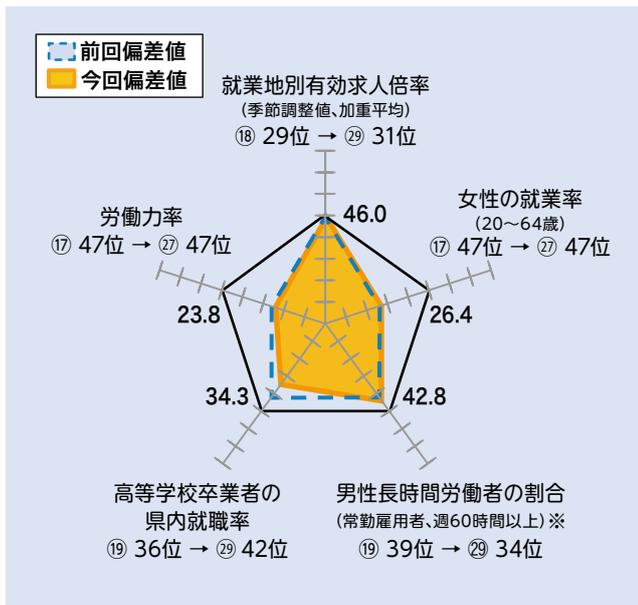
◆ 目指す姿

平成32(2020)年までに、**県内就業率を72%以上**にします。

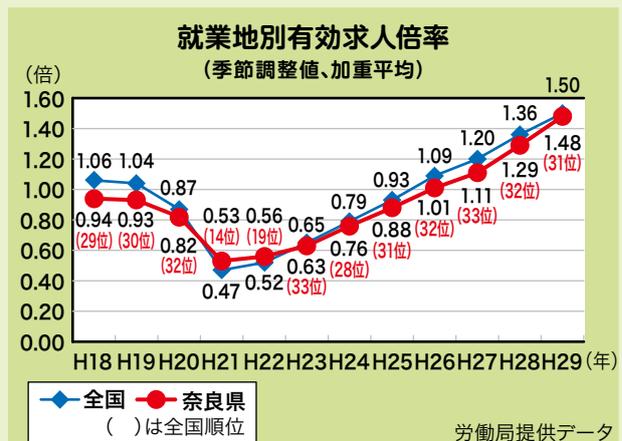


◆ 目指す姿を達成するための取組状況

《 現状 》

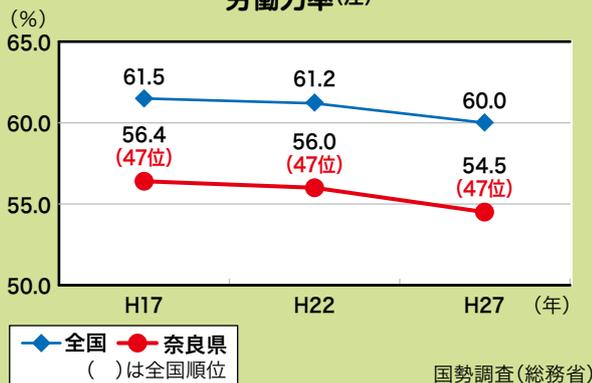


《 トレンド 》



就業地別有効求人倍率(季節調整値、加重平均)は、平成26年からは全国と同様に1倍を超え、年々上昇し、平成29年には全国との差が0.02ポイントに縮まりました。

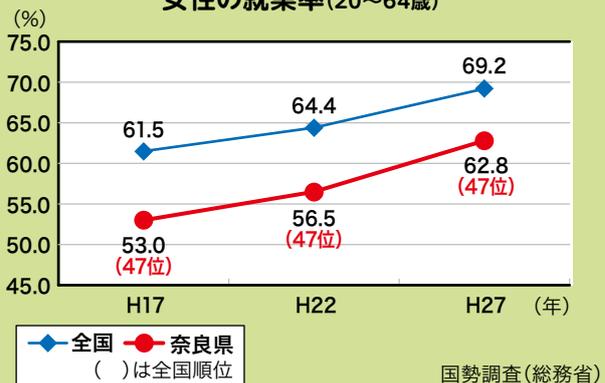
労働力率(注)



(注)労働力率…15歳以上人口に占める労働力人口の割合

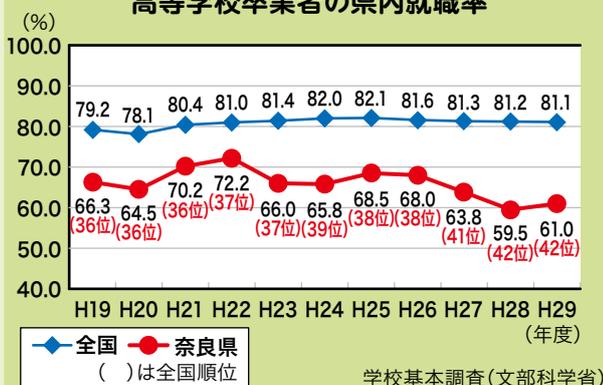
平成27年の労働力率は全国最下位で、全国と比べて5.5ポイント低く、平成22年から全国との差はほぼ変わっていません。

女性の就業率(20~64歳)



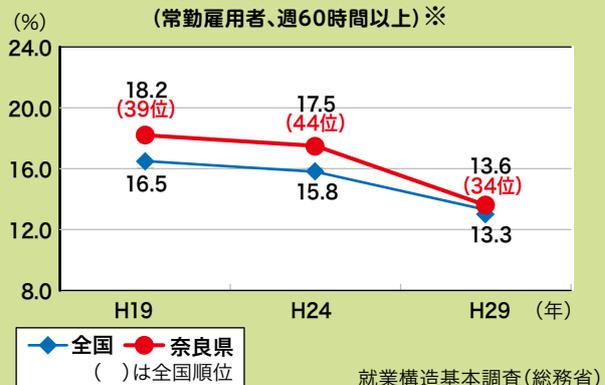
平成27年の女性の就業率(20~64歳)は、依然全国最下位ですが、平成22年から平成27年の5年間の伸びは、6.3ポイントと全国1位で、全国との差が縮まっています。

高等学校卒業者の県内就職率



高等学校卒業者の県内就職率は、雇用情勢の厳しい平成21年度から平成22年度は高くなりましたが、以降は低位で推移しており、平成29年度(速報)は全国と比べて20.1ポイント低くなっています。

男性長時間労働者の割合



平成29年の男性長時間労働者(常勤雇用者、週60時間以上)の割合は、平成19年と比べて4.6ポイント低下し、全国平均とほぼ同水準になりました。

※は数値の低いものが上位になる指標です。



戦略 1

若者・女性等の就業を推進し、県庁版ハローワークの充実により、**離職者の再就職支援**に取り組めます。

● 主担当課：産業・雇用振興部 雇用政策課

◆ 戦略目標



◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
県庁版ハローワークの運営	求人・求職者へのきめ細かなマッチング、若年無業者へのカウンセリング、企業合同説明会・セミナー等の実施		
女性の就業支援	「なら女性活躍推進倶楽部」による交流会等を通じた就業支援		
刑務所出所者等の更生に向けた就業支援	保護観察対象者の直接雇用、協力雇用主向けセミナーの実施		
職業キャリア形成の充実	高等技術専門校における訓練内容の拡充		



企業合同説明会(奈良市)



高等技術専門校家具工芸科の訓練



戦略 2

県内における働き方改革を推進します。

● 主担当課：産業・雇用振興部 雇用政策課

◆ 戦略目標

「奈良県社員・シャイン職場づくり
推進企業」登録企業数(累計)

141 企業
平成28(2016)年度



目標
200 企業
平成31(2019)年度

県職員の超過勤務時間
(年間300時間超の職員割合)※

10.2%
平成28(2016)年度



目標
8.0%
平成32(2020)年度

希望する市町村立中学校への
部活動指導員配置率

事業実施
平成30(2018)年度



目標
100%
平成31(2019)年度

※は数値の低い方が良くなる指標です。

◆ 主な取組

項目	平成31(2019)年度	平成32(2020)年度	平成33(2021)年度
県内事業所における働き方改革の推進	働き方改革推進協議会・働き方改革研究会・専門家派遣等の実施、「奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業」の登録・表彰・啓発		
県職員の働き方改革の推進	多様な働き方の推進、超過勤務の縮減、効率的な業務運営、外部委託の推進、職員のメンタルヘルス対策の推進		
教職員の働き方改革の推進	希望する市町村立中学校への部活動指導員の配置		



奈良県社員・シャイン職場づくり推進企業表彰式



働き方改革推進協議会